

★ ナシ（品種：二十世紀）の黒斑病 情報 ★

ナシ（品種：二十世紀）について、黒斑病の発病葉率が高くなっています。

多発する可能性があるため、防除対策をとってください。

発生状況等

- (1) 8月中旬に行ったナシ黒斑病発生状況調査では、平年比多い発生でした（表1）。
- (2) 向こう1か月の降水量は平年並か多いと予想されており、葉や果実での発生が増えるおそれがあります。

表1 8月中旬現在のナシ(品種:二十世紀)での黒斑病発生状況調査結果

項目	本年8月	平年値
発病葉率 (%)	15.4	6.0
発生ほ場率 (%)	100.0	86.3



写真1 ナシ果実の黒斑病病斑



写真2 ナシ葉の黒斑病病斑



写真3 ナシ枝の黒斑病病斑

防除上の注意事項

- (1) 収穫期に降雨が多い年は、袋掛けした果実でも、袋の口から雨水とともに分生子が流れ込み、発病することがあります。
- (2) 夏から秋に掛けての葉での発生は、枝病斑や短果枝の病芽の発生を招き、翌年の感染源になります。落葉した発病葉も翌年の感染源になるので、防除を徹底してください。越冬感染源を減らすことで、翌年の発病を少なくすることができます。
- (3) 防除薬剤散布の際は、対象樹以外への飛散を防止しつつ、枝先まで全体に薬剤が掛かるように散布してください。
- (4) 防除薬剤を使用する際は、使用基準を厳守してください。
- (5) 窒素過多になると黒斑病が発病しやすいので、多発園では施肥量に注意してください。

表2 「なし」で黒斑病に登録のある主な農薬

FRAC コード※	薬剤名	希釈倍率	使用液量	使用時期	使用回数	使用方法	同一成分を含む農薬の 総使用回数
M01	キノドーフロアブル	1000倍	200～700ℓ/10a	収穫3日前まで	9回以内	散布	12回以内(但し、塗布は3回以内、散布は9回以内)
M03	チオノックフロアブル	500倍	200～700ℓ/10a	収穫30日前まで	5回以内	散布	5回以内(但し、休眠期は1回以内)
3	オンリーワンフロアブル	2000倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
3	スコア顆粒水和剤	2000倍	200～700ℓ/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
M07	ベルケートフロアブル	1500倍	200～700ℓ/10a	収穫14日前まで	5回以内	散布	5回以内(但し、塗布液は2回以内、液剤は1回以内)
9	ユニックス顆粒水和剤47	1000～ 2000倍	200～700ℓ/10a	収穫21日前まで	3回以内	散布	3回以内
11	ストロビードライフロアブル	2000～ 3000倍	200～700ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内

※FRAC コード…殺菌剤コード。殺菌剤の有効成分を作用点と作用機構から分類した番号や記号のことで、本コードが異なる薬剤を使用することにより、同一系統の薬剤の連用を防ぐことができる。

※各薬剤の登録内容は令和4年8月10日現在のものである。

農薬の使用に当たっては、最新の使用方法や注意事項を必ず確認すること。また、各薬剤の使用回数を守るとともに、同一成分を含む農薬の総使用回数についても注意すること。